

「がんを考える」  
市民公開講座

# がん治療の最前線

# ロボット手術ってなあに?

とき 2018年6月30日(土) 13:30~15:30(受付開始12:30)

ところ 久留米シティプラザ 3階・久留米座  
(福岡県久留米市六ツ門町8-1)

体への負担が少なく、高い安全性と正確さで注目を集めるロボット支援手術。今春から、同手術の公的医療保険の対象が広がり、胃がんや肺がんなどにも適用されるようになりました。

今回は最新のがん治療として、今後ますます身近になっていくロボット支援手術を佐賀大学医学部教授の能城浩和氏が分かりやすく解説します。2017年7月に手術支援ロボットを導入し、18年1月、福岡県南部地域で初めてのロボットによる胃がん手術を実施した聖マリア病院の先進的な取り組みも紹介します。



入場無料  
定員350人  
※先着順

## パイオニアが語る「ロボット手術の未来予想図」

講演1

時間  
13:30~

佐賀大学医学部一般・消化器外科教授 のしろ ひろかず  
能城 浩和氏



## ロボット手術の今 -聖マリア病院の取り組み-

講演2

時間  
14:30~

聖マリア病院 ロボット手術センター

谷口雅彦(センター長/外科統括部長/移植外科診療部長)

大渕俊朗(副センター長・肺がん担当/呼吸器外科診療部長)

廣方玄太郎(胃がん担当/外科医師)

参加者限定特典

### 「聖マリア病院バックヤードツアー」にご招待

後日、ロボット支援手術のトレーニング風景を見学する「聖マリア病院バックヤードツアー」を開催します。講演に参加した人の中から、40人をご招待。希望者多数の場合は抽選となります。詳細は講演会当日にご案内いたします。

